

後期基本計画進捗状況評価シート

2. 賑わいと癒しの創造

施策名	目標 (KPI)	総合戦略	当初値	目標値	実績値【28】	実績値【29】	平成29年度の取り組み状況	今後の取り組み	担当課
【1】魅力ある湯治場としての復活									
【2】熱海らしい観光まちづくりによる満足度の向上									
(1) まちで楽しむ (観光)	宿泊者数	○	2,967,301人	3,250,000人	3,018,531人	3,088,140人	観光ブランドプロモーションほか	静岡DCに向けたメニュー開発、プロモーション強化	観光経済課
	外国人宿泊者数	○	31,702人	70,000人	32,863人 (暦年)	32,428人 (暦年)	Wi-Fi環境整備、飲食店トイレ洋式化推進事業ほか	海外プロモーションの推進 (ファミ、映像発信等)	観光経済課
(2) まちを知ってもらう (情報発信・収集)	市ホームページアクセス数		277,815件/月	300,000件/月	251,939件/月	193,959件/月	平成29年度よりホームページをリニューアルした。フォローページより観光情報ページ (観光協会HP) と行政情報ページに分け、行政内容の充実を図るとともに目的のページに辿り着けるよう、全ページのカテゴリの分類や配置を精査し、誰にでも分かりやすく利用しやすいホームページを目指した。	さらに、行政内容や生活に密着したメニューやページの充実を図るとともに、市の施策トピックスや開花情報、フォトライブラリー、熱海が放映されるオンエア情報、ロケ地ファイルなどの市の魅力ページの充実も図っていいいく。	秘書広報課
	地域ブランド調査 魅力度		31.0ポイント 市町村ランキング16位	33.0ポイント 市町村ランキング15位以内	28.3ポイント 市町村ランキング18位	28.4ポイント 市町村ランキング16位	観光ブランドプロモーションほか	静岡DCに向けたメニュー開発、プロモーション強化	観光経済課
(3) まちを匂わせる (文化の振興)	起雲開貸出施設利用人数		39,297人	43,000人	35,884人	32,994人	起雲開は熱海市の観光、文化の拠点として多くの見学者に訪れて頂いていますが、市民の文化活動の拠点としても多くの市民団体に利用実績があった。また、コンサートや講演会の開催など一般市民を対象とした事業も開催された。	指定管理者に管理運営をお願いしているが、引き続き熱海市民の文化活動拠点としての貸出施設機能充実を図るため、設備の維持管理を行っていく。	生涯学習課
	中央公民館施設利用人数		41,286人	42,000人	45,910人	50,727人	公民館事業として高齢者を中心に人気のある「市民大学」、初心者を対象とし、仲間づくりや学習のきっかけとなる「市民教室」、小学生を対象とし、地域住民による地域を学ぶ講座「公民館寺子屋」の各事業を開催	周知を広げ、若い世代、稼働世代、親子に受講を促し、学習する土壌をつくっていく。	生涯学習課
	【再掲】市民教室受講者状況		69.5%	85.0%	66.0%	72.8%	生涯学習人材バンクより講師を募集し、中央・網代・泉の各公民館で開催した。若い世代にも受講してもらうことを目的とした「1日市民教室」を6講座開催した。	泉公民館と網代公民館の受講者が少ないので、講座内容や開催日、開催時間帯、周知の仕方等の検討を行っていく。	生涯学習課
【3】地域特性を生かした産業の振興									
(1) 個店の取り組みを支援する (商工業の振興)	市内卸売業・小売業の年間商品販売額合計		45,115百万円 (H24年経済センサス)	47,371百万円	48,158百万円 (H26経済センサス基礎調査)	48,158百万円 (26経済センサス基礎調査)	熱海市チャレンジ応援センター体制強化、商工会議所事業支援	熱海市チャレンジ応援センター、商工会議所事業支援	観光経済課
	市内小売・飲食・サービス業の法人市民税申告額 (市内本店事業所分)		66,712 (千円)	70,048 (千円)	77,159 (千円)	82,310 (千円)	熱海市チャレンジ応援センター体制強化、商工会議所事業支援	熱海市チャレンジ応援センター、商工会議所事業支援	観光経済課
(2) まちの恵みを受け取る (農林水産業の振興)	耕作放棄地面積		9,260a (H22年農業センサス)	9,200a	8,951a (H27農林業センサス)	未実施	農地中間管理事業を活用し、新規認定農業者や認定農業者に対する遊休農地(耕作放棄地)の仲介を実施し遊休農地の解消に努めた。	引き続き農地拡大の希望者に対して、農地中間管理事業の活用を呼び掛ける等、遊休農地の解消を図るとともに、森林化している農地については非農地化して、現状に即した形にしていく。	観光経済課
	農地への鳥獣被害面積の軽減		1,086a	760a	2,037a	656a	鳥獣の侵入防止柵の補助金の交付や、猟友会・ワナの会と連携し捕獲圧を高め農地への被害面積の削減を図った。また、3月より静岡県東部農林事務所の協力を得てIoTを活用した事業の実証実験を開始した。	引き続き、狩猟者団体と連携し捕獲圧を高めるとともに狩猟者の負担軽減となるIoTを活用した実証実験に取り組む。また、農業者への侵入防止柵等の周知を行い未然に鳥獣被害を防ぐ取組を実施していく。	観光経済課
	初島漁港の整備 (交流広場)		埋め立て工事中	平成30年度完成	埋め立て工事中	埋立工事完成	28→29繰越にて施行した宮の前地先の埋立工事が完成し竣功認可申請中。交流広場整備工事については外構の階段部分が完成。	H30年度において、休憩施設建設を含む交流広場整備事業の完成。H31年4月に供用開始を目指す。	観光経済課
(3) 新たな産業を育てる (労働力確保)	市内労働者の市内居住率		68.6%	70%	27国調未確定	65.6%			観光経済課
	起業家支援による創業件数	○	-----	10件	13件	6件	熱海市チャレンジ応援センター リノベーションまちづくり創業支援事業	熱海市チャレンジ応援センター リノベーションまちづくり創業支援事業	観光経済課